



## 東日本大震災から私が問われたこと

2011年3月11日から6年の月日が流れました。皆さんは、あの時のことを覚えていますか。私はたまたま大学時代の友人のご縁があって、震災後比較的早い段階で岩手県に飛び込みました。



それまでいわゆるボランティアなどしたことがなかった私は、現地での活動を通してさまざまな葛藤を抱えることとなりました。なぜなら私たち真宗門徒は、「ただ念仏のみぞまことにておわします」という伝統を生活にすえているからです。

「しない善よりする偽善」などと支援活動ということが何かと議論されます。人助けって悪いこと？

支援とは何か。悲しみとは何か。忘れないとは何か。救いとは何か。ともに生きるとは何か。これまで東日本大震災に関わりをいただいてきた体験から私自身が問われた課題をみなさんと共有できればと願います。

# 春の法話会

## 2017

## ご法話 大河内真慈 師

西尾市羽塚町  
真宗大谷派恵教寺  
副住職

〈プロフィール〉

昭和48年、岐阜県各務原市の教福寺生まれ。大谷大学文学部真宗学科卒業。同大学修士課程修了、博士課程満期退学。真宗大谷派札幌別院、名古屋教区教化センター奉職。名古屋の真宗大谷派有志災害ボランティアネットワーク「でらボラNAGOYA」、超宗派の自死遺族支援団体「いのちに向き合う宗教者の会」所属。名古屋別院を中心に法話会に出講多数。

本龍寺  
同朋婦人会  
主催

# 5月12日(金) 14:00~15:30

本龍寺同朋会館 ※13:15~13:45「歴代同朋婦人会物故者追弔会」が勤まります

## お願い

当会は著名なご講師をお招きする伝統的聞法会で、毎年皆さまの奉加により開催しております。つきましては、この「春の法話会」と、10月27日に五来純師をお迎えする「秋の法話会」と2回分のご奉加 = 1,000円のご協力をお願いしております。当日ご参加できない場合でも、ご希望の方には録音CDでお話をお届け致します。ぜひ、お若い世代にも「法話」から「元気」をもらって下さい。どうぞご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、和泉町外のお方には奉加ご協力の必要はございません。ご参加される方のみ、当日受付をお通り下さい。



## 真宗大谷派 本龍寺

和泉の本龍寺

検索

愛知県安城市和泉町中本郷41 TEL.0566-92-0505 FAX.92-5212